

一般国道293号 里川橋が開通しました。

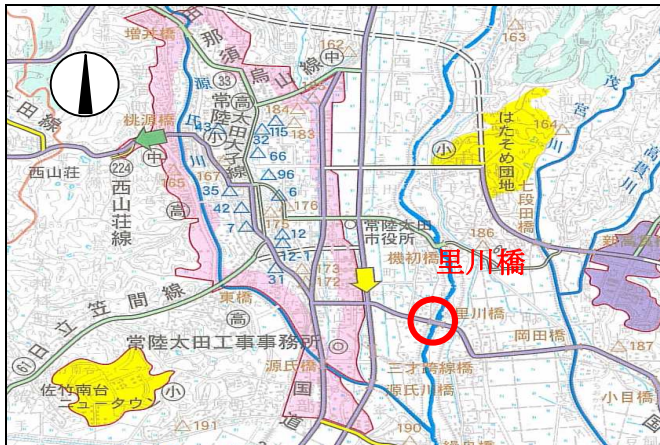
平成26年11月19日に一般国道293号 里川橋が開通いたしました。

一般国道293号は、県北臨海部と栃木県など内陸部との交流・連携を支える広域幹線道路であるとともに、通勤・通学等における地域住民の生活道路としても重要な役割を果たしています。

本路線のうち、一級河川里川を渡河する里川橋は、昭和31年に完成した鉄筋コンクリートゲルバー式T桁橋ですが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、支承や伸縮装置等が損壊したほか、橋脚に大きなひび割れや傾斜が生じるなど、里川橋は甚大な被害を受け、地震直後から全面通行止めを余儀なくされました。

このため、県では災害復旧事業により、前後の道路に合わせて両側歩道を備えた新たな橋梁の整備を進めてまいりましたが、このたび、橋梁架替工事および取付道路工事が完成したことから、新橋を供用開始いたしました。

位置図



里川橋



交通安全祈願式典の様子



渡り初めの様子